

令和7年度離島漁業再生支援交付金漁業集落实績報告

1. 対象漁業集落の概要

都道府県名：愛媛県

市町村名：松山市

島名：怒和島

協定対象漁業集落名：元怒和集落

協定参加世帯数：18世帯（30人）

（うち漁業世帯数：9世帯（16人））

2. 協定締結の経緯

元怒和集落は、漁業者の高齢化が進行している。また、魚価の低迷等により、漁業経営は、厳しい状況におかれている。

こうしたことから、漁場環境の保全、水産資源の保護、新規漁法の導入、養殖業への着業により、漁業を活性化し、漁業所得の向上、漁業就業者数の維持を目指して離島交付金による漁業再生活動に取り組むこととした。

3. 取組の内容

①漁場の生産力の向上に関する取組状況

- ・水産資源の保護・増大のためアカウニ（2,500個）アワビ（2,500個）の放流を実施した。
- ・藻場改善・増大のためにヒジキの種付け（1回）を行った。
- ・漁場環境の保全、水産資源の保護のため漁場監視（13回）を行った。

②漁業の再生に関する実践的な取組状況

- ・安定した漁獲を目指しハマチの蓄養に取り組んだ。

4. 取組の成果

交付金交付対象漁業者所得平均 1,099千円

漁業集落漁業就業者数 10名

- ・アカウニ、アワビの種苗放流を実施したことで、水産資源の保護・増大が図られた。
- ・ヒジキの種付けを実施したことで、藻場の改善・増大が図られた。
- ・漁場監視を実施したことで、地先の水産資源の保護が図られた。
- ・共同でハマチの蓄養に取り組んだことで、漁業の活性化が図られた。

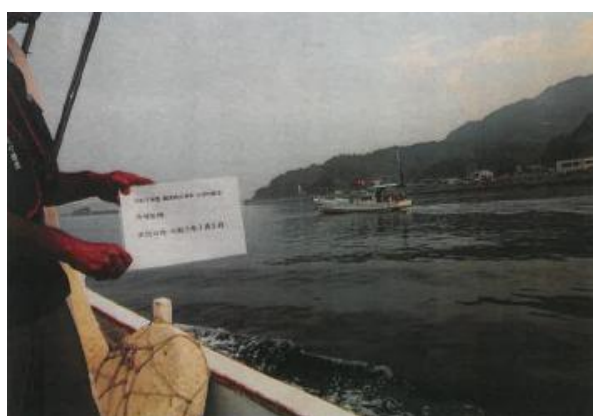
種苗放流



ヒジキの種付け



漁場監視



ハマチの蓄養

